

Trimble Access ご使用前に

株式会社 ニコン・トリンプル

① 路線末尾断面

出来形観測で、以下のエラーメッセージが表示される場合があります。

「路線末尾に座標を計算できない出来形構成点が存在します。出来形設計データの路線長を 1cm 以上延ばすことで改善されます。」

路線末尾の横断面上の座標計算が行えないため、対象断面の出来形観測が行えません。お手数ですが、路線の中心線データを 1cm 以上延ばして頂くようお願いします。

② ステーション名称

平面図マップ等に表示するステーション名称（NO.点表記）は、Trimble Access 2024.11 ではブレーキ対応が行われておりません。

③ 出来形観測：観測点タイプ(GNSS)

出来形観測を GNSS を用いて行う場合、観測画面の観測点タイプを地形ポイントで行ってください。（地形ポイント以外では目的の精度が得られない場合があります。）

④ GNSS 観測 初期値設定 : 単位系

GNSS 観測を行う前に④～⑥章の設定を必ず行ってください。

GNSS 観測の観測精度制限値の単位を指定します。



ジョブ画面から**詳細**ボタンをタップし、ジョブ詳細情報画面を表示します。

単位 (距離)項目をタップします。



精度の表示項目を **DRMS** に設定します。

⑤ GNSS 観測 初期値設定：観測パラメータ（移動局オプション）

GNSS 観測を行う前に④～⑥章の設定を必ず行ってください。

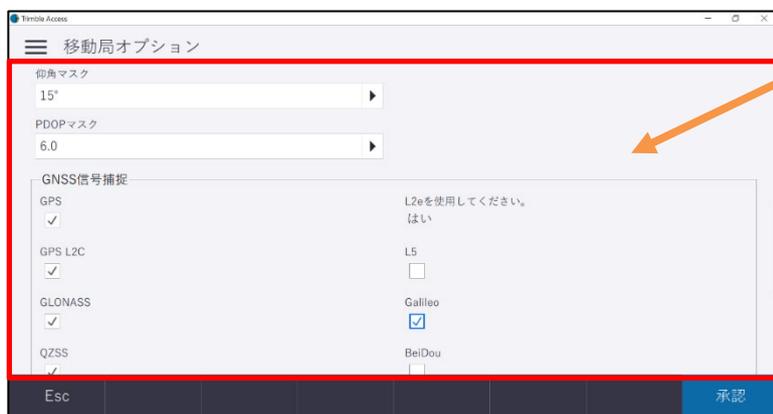
GNSS 観測の観測パラメータを指定します。

	変更内容
仰角マスク	15 度に変更
PDOP マスク	7 に変更
GNSS 信号捕捉	<input checked="" type="checkbox"/> GPS <input checked="" type="checkbox"/> GPS L2C <input checked="" type="checkbox"/> GLONASS <input checked="" type="checkbox"/> Galileo <input checked="" type="checkbox"/> QZSS ※GPS L5：OFF / BeiDou：OFF にしてください。
移動局精度：自動許容値	いいえ に変更
水平許容範囲	0.025m に変更
鉛直許容範囲	0.040m に変更



メインメニュー／設定／測量スタイルをタップし、GNSS 観測で利用する測量スタイルを選択します。

移動局オプションを選択し、編集ボタンをタップします。



各種値は上記表を参照してください。

画面を下方へスクロールします。



各種値は上記表を参照してください。

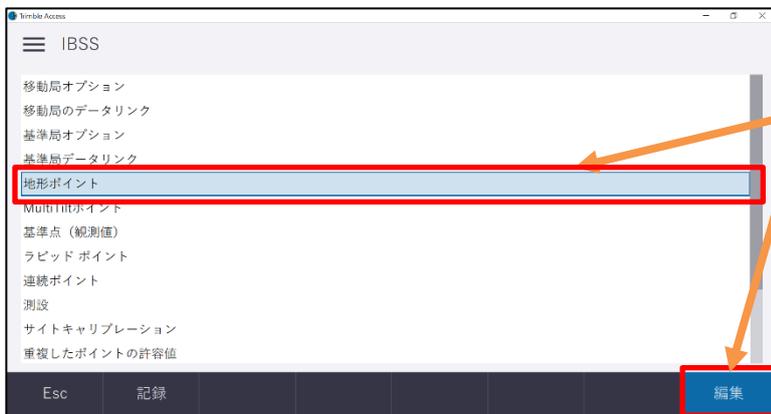
最後に承認ボタンをタップしてください。

⑥ GNSS 観測 初期値設定 : 観測パラメータ (地形ポイント)

GNSS 観測を行う前に④～⑥章の設定を必ず行ってください。

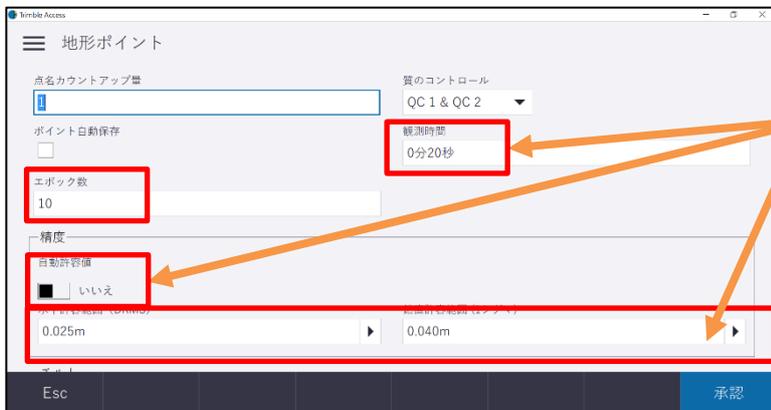
GNSS 観測の観測パラメータを指定します。

	変更内容
エポック数	10に変更
観測時間	10秒以上の値に変更
精度：自動許容値	いいえに変更
水平許容範囲	0.025mに変更
鉛直許容範囲	0.040mに変更



GNSS 観測測量スタイル画面の

地形ポイントを選択し、**編集**ボタンをタップします。



画面を下方へスクロールし

各種値は上記表を参照してください。

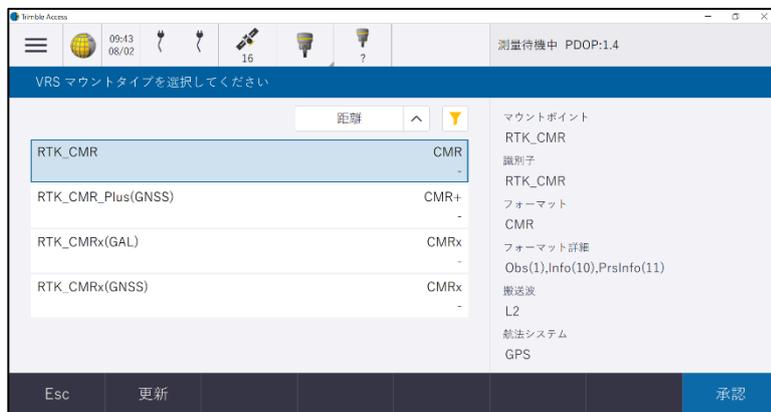
最後に**承認**ボタンをタップしてください。

⑦ GNSS VRS 観測初回設定

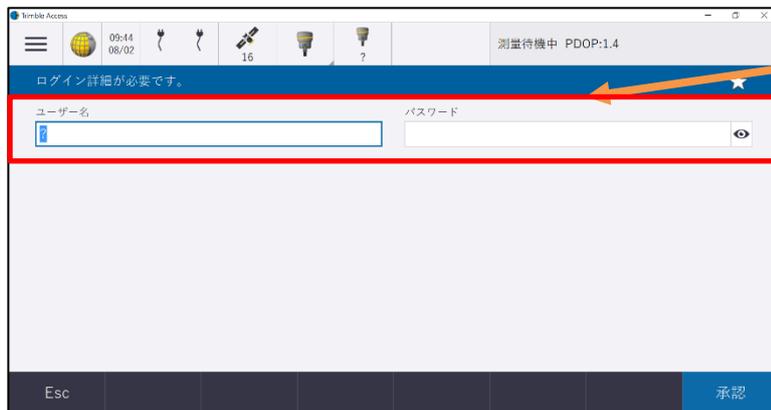
GNSS(VRS)観測初回のみ行ってください。



GNSS(VRS)観測スタイルを選択すると、通信設定／GNSS 補正ソース画面を表示します。お客様が契約している補正信号配信会社を選択してください。



VRS マウントポイントを選択します。



初回のみユーザー名／パスワードを入力してください。

⑧ GNSS VRS 設定

GNSS(VRS)観測の初期設定を変更します。

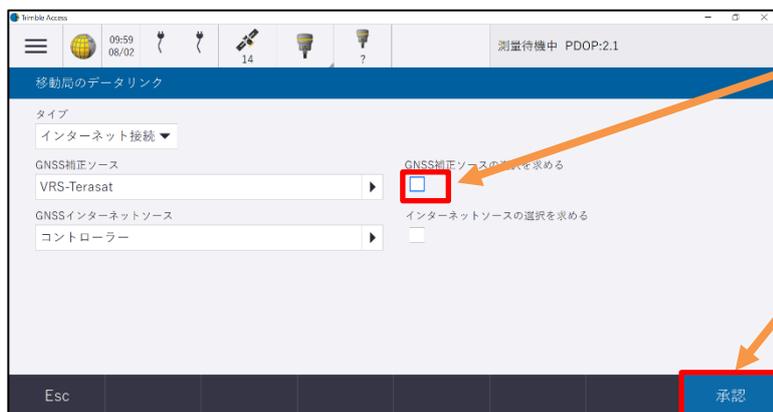


GNSS(VRS)観測スタイルの設定（配信会社／ユーザー名／パスワードの設定）が完了したら、以下の手順で設定を変更してください。

メインメニュー画面／**設定**／**測量スタイル**を選択し、**GNSS(VRS)**を選択し、**編集**ボタンをタップします。



移動局のデータリンクを選択し、**編集**ボタンをタップします。



GNSS 補正ソースの選択を求めるを **OFF**に変更し、**承認**ボタンをタップします。

⑨ GNSS サイトキャリブレーション

GNSS サイトキャリブレーションを行う場合は、計測エリア全体を囲う 4 点と、可能であれば、計測エリア中心 1 点以上の点を利用して下さい。出来形観測を行う場合は、4 点以上利用しないと観測できません。

	変更内容
自動キャリブレーション	ON に変更
垂直調整	斜面に変更

※サイトキャリブレーションを行う場合は、ジョブ設定のジオイド補正を OFF にして下さい。



GNSS 観測測量スタイル画面の

「サイトキャリブレーション」を選択し、「編集」ボタンをタップします。



各種パラメータを変更し、最後に「承認」ボタンをタップして下さい。

2025年1月発行

株式会社ニコン・トリンプル

〒144-0035

東京都大田区南蒲田 2-16-2 テクノポート大樹生命ビル

<https://www.nikon-trimble.co.jp/>

株式会社 **ニコン・トリンプル**

(T24007)